

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	一般社団法人子育て園ぽかぽか 児童発達支援西宮たんぽぽ		
○保護者評価実施期間	2024年10月1日 ～ 2024年11月8日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17 (回答者数)	11
○従業者評価実施期間	2024年10月1日 ～ 2024年11月8日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7 (回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	2024年2月20日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者とのコミュニケーションが多いこと	・送迎を保護者をお願いしているため、送迎時にご家庭の様子や、学校園や他事業所等での様子を都度聞くことができる。その際、必要に応じて別途時間を設けてご相談に乗ることで、丁寧に対応ができるようにしている。 ・連絡ノートを用意し、書面でもご様子を伺ったり、ご相談事を記載してもらったりしている	・保護者とのコミュニケーションをさらに密に取っていくと同時に、他事業所や学校園とのコミュニケーションも深めていく。より生活全体を把握していくことで、その子の課題やニーズを適切に捉えるとともに、連携を強めていくことでより統一的な支援ができるようにする
2	生活全体を考えた支援をしている	・児童発達支援/放課後等デイサービスを利用いただいているため、普段の様子を把握したうえで訪問支援が実施できている。 ・小集団（療育）⇔大きな集団（学校園）どちらの様子も理解することで、課題を捉えやすくなったり、実施する支援が深まっている。	・情報収集や連携に力を入れていき、訪問先の学校園だけでなく、他事業所やご家庭の样子の把握も細かく行っていく ・その場の支援だけでなく、より将来を見据えた支援や、日常生活に広げやすい支援を行っていく
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	発信力が弱い	・SNSやHP等の活用が最大限にできていない ・個人情報の管理との兼ね合いで、活動の様子等の発信が難しい場面がある	・InstagramやHPをより活用していき、ご利用者や、入園を希望される方に知ってほしい情報を発信していく ・新たなSNSツールや発信方法を検討し、開拓していく ・公式ラインの導入を予定。保護者への情報発信もよりスムーズになるように実施していく。
2	こどもに対する家族の対応力向上のための「ペアレントトレーニング」等や家族が参加できる研修の場の提供及び情報提供	・保護者との繋がりを作る機会や、学びの場の提供が少なかつた	・次年度は前年度と比べて保護者会を多く実施することで、保護者同士の交流や繋がりを作れるようにする ・日々の送迎時のお話をさらに充実させていき、ご家族の子育てに関する悩みの解消や、対応力向上に繋がるようにする
3			